

南房総市地域情報通信基盤整備推進交付金事業事後評価書

事業名		地域情報通信基盤整備推進交付金事業						
事業の概要		総事業費	647,810千円	事業完了日	平成23年2月23日			
				交付金額	215,936千円			
		整備対象地域	南房総市全域					
		事業の内容						
南房総市内には、東日本電信電話(株)の収容局が10局舎(富浦、千葉岩井、平久里、木更津三芳、千葉白浜、千倉、千葉七浦、丸山、丸山大井、千葉和田)あり、東日本電信電話(株)は、全ての局舎でADSLサービスを提供し、ソフトバンクBB(株)は、8局舎(富浦、千葉岩井、木更津三芳、千葉白浜、千倉、千葉七浦、丸山、千葉和田)でADSLサービスを提供している。 収容局から遠方の地域では、ADSLの特性により、高速インターネット接続が利用できない地域や木更津三芳、丸山及び千葉和田収容局の一部では光収容となっており、メタル回線の空き状況により、ADSLサービスを利用できない地域があり、ブロードバンドゼロ地域が発生している。 また、本市内では、超高速インターネットサービスが未提供であり、都市部との情報通信格差も発生している。 そこで、情報通信格差の是正を図るため、南房総市全域において、市が光ファイバによる情報通信基盤を整備し、整備した光ファイバ通信網をIRU契約により民間通信事業者に貸し出し、超高速インターネット接続サービスの利用を可能にする。								
BB	サービス開始日	平成23年3月1日						
	サービス形態	公設民営(IRU)						
	契約先	東日本電信電話株式会社千葉支店						
		整備計画時の目標		実績				
		初年度	最終	H23年度末	H24年度末	H25年度末	H26年度末	H27年度末
	整備地域の世帯数	17,062	17,062	17,127	17,336	17,314	17,291	17,325
	加入世帯数	511	4,265	4,825	5,896	6,711	7,272	7,576
	加入率(%)	3.0%	25.0%	28.2%	34.0%	38.8%	42.1%	43.7%
評価及び課題		民間主導では整備が進まなかった中、超高速情報通信インフラが整備され、市全域でFTTHが利用可能となった。 これにより、情報通信分野における格差が解消されたことは大変有意義である。 当初計画にあった加入目標を平成23年度で達成できており、事業の成果・効果はあったと考えている。 今後は、設備更新費用の捻出・LTEの普及に伴う固定ブロードバンド縮小・人口減による利用者の減少も考慮されることから継続した加入促進策が課題である。						